

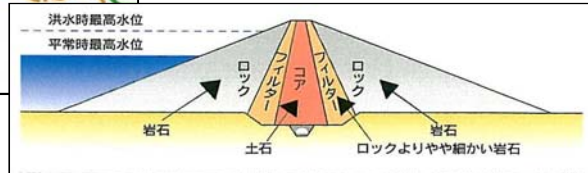
ダム整備が効果を発揮(鳥取県 殿ダム)

- 平成26年3月29日からの大雨によって、袋川で洪水が発生。
- 殿ダム流域では、29日21時から30日21時にかけて累計で46.0ミリ(年間およそ1/1の確率)の大雨となった。
- 30日21時に殿ダムへの最大流入量(38.8m³/s)を記録。
- この流入量のときに殿ダムによる洪水調節で、袋川中郷橋付近(ダム下流約10km、宮ノ下小学校付近)において約0.3mの水位低下ができたものと推定される。

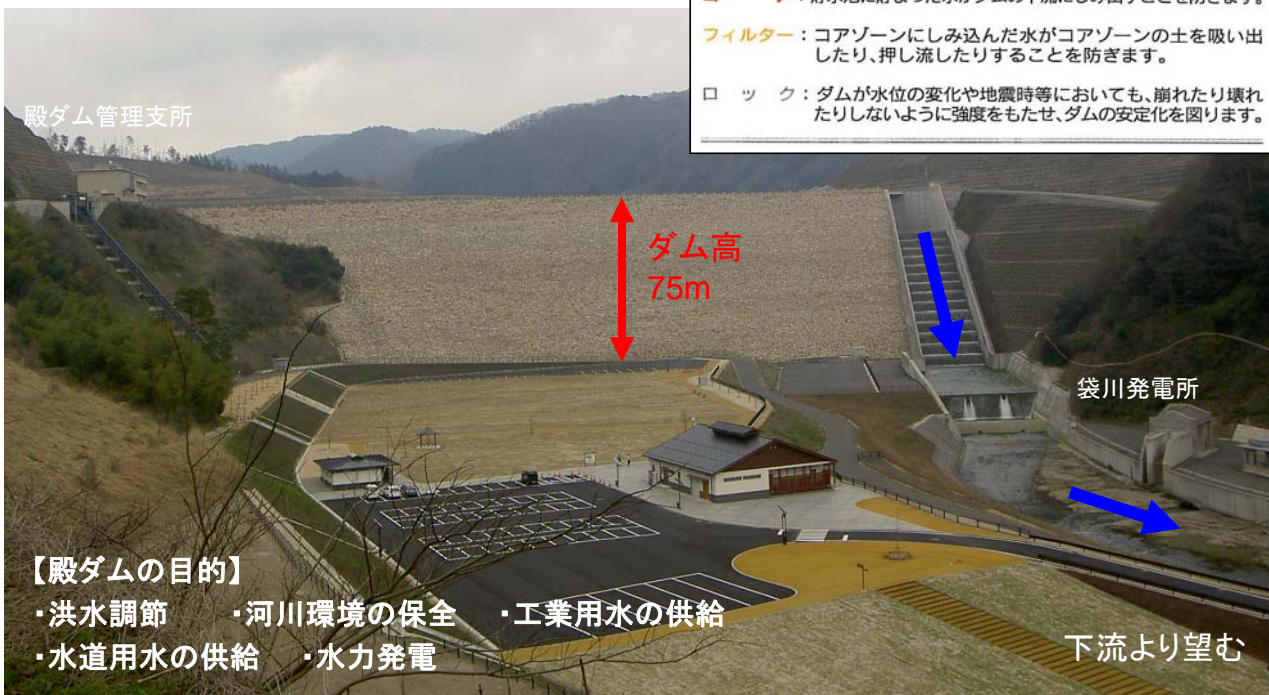


殿ダム諸元

- ・場所: 鳥取市国府町殿
- ・形式: ロックフィルダム
- ・高さ: 75m
- ・ダムの幅: 294m
- ・総貯水容量: 1,240万m³
- ・洪水調節容量: 550万m³
- ・完成: 平成24年3月



- コア**: 貯水池に貯まった水がダムの下流にしみ出すことを防ぎます。
- フィルター**: コアゾーンにしみ込んだ水がコアゾーンの土を吸い出したり、押し流したりすることを防ぎます。
- ロック**: ダムが水位の変化や地震時においても、崩れたり壊れたりしないように強度をもたせ、ダムの安定化を図ります。



【殿ダムの目的】

- ・洪水調節
- ・河川環境の保全
- ・工業用水の供給
- ・水道用水の供給
- ・水力発電

下流より望む

ダム整備が効果を発揮(鳥取県 殿ダム)

